

2018年3月期 決算説明会

2018年 6月12日

株式会社 **桑山**

JASDAQ・証券コード: 7889



I. 決算概況と業績見通し

II. 前期レビューと2019年3月期の見通し

本資料で記述しております業績予想並びに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、需要動向などの業況の変化、物価変動、為替変動等、多分に不確実要素を含んでおります。そのため、実際の業績は様々な要因の変化により業績予想と乖離することもありますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

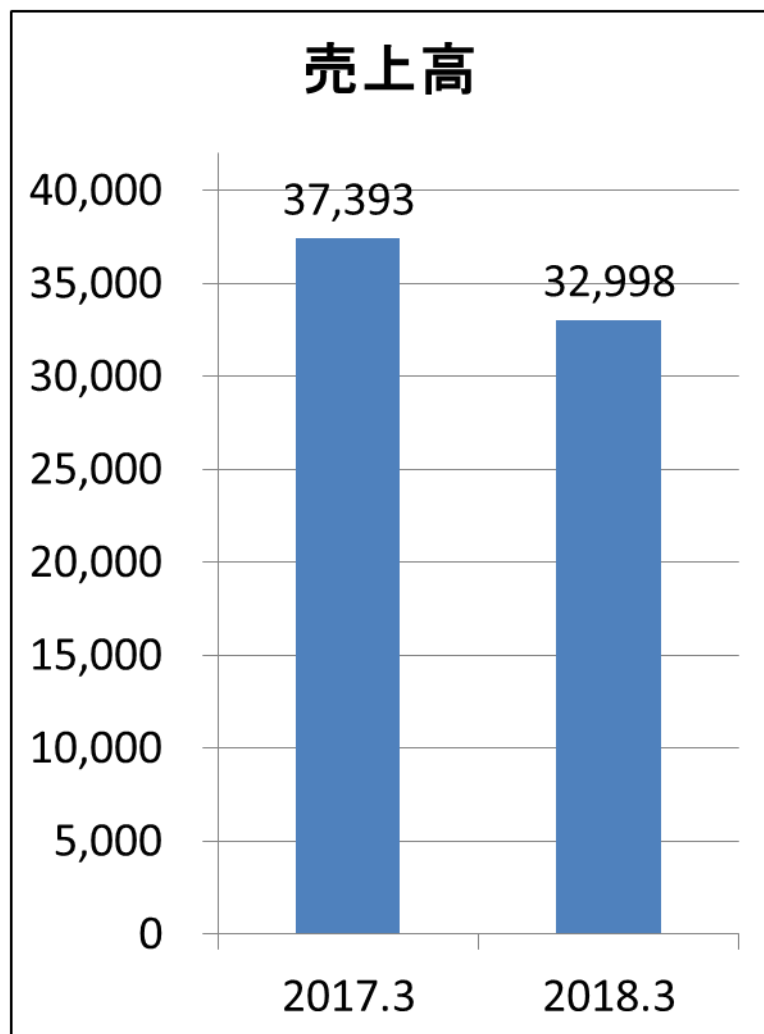
I . 決算概況と業績見通し

2018年3月期 連結決算のポイント

	2017年3月期		2018年3月期		前年比
		伸び率		伸び率	増減額
売上高	37,393	△2.9%	32,998	△11.8%	△4,394
営業利益	1,281	21.5%	869	△32.1%	△412
経常利益	1,577	91.1%	1,010	△35.9%	△566
親会社株主に帰属する 当期純利益	586	14.2%	627	7.1%	41

2018年3月期 連結決算のポイント

① 売上高



前年比： 11.8%、4,394百万円の減少

1. ダイヤモンド市場の環境変化の影響

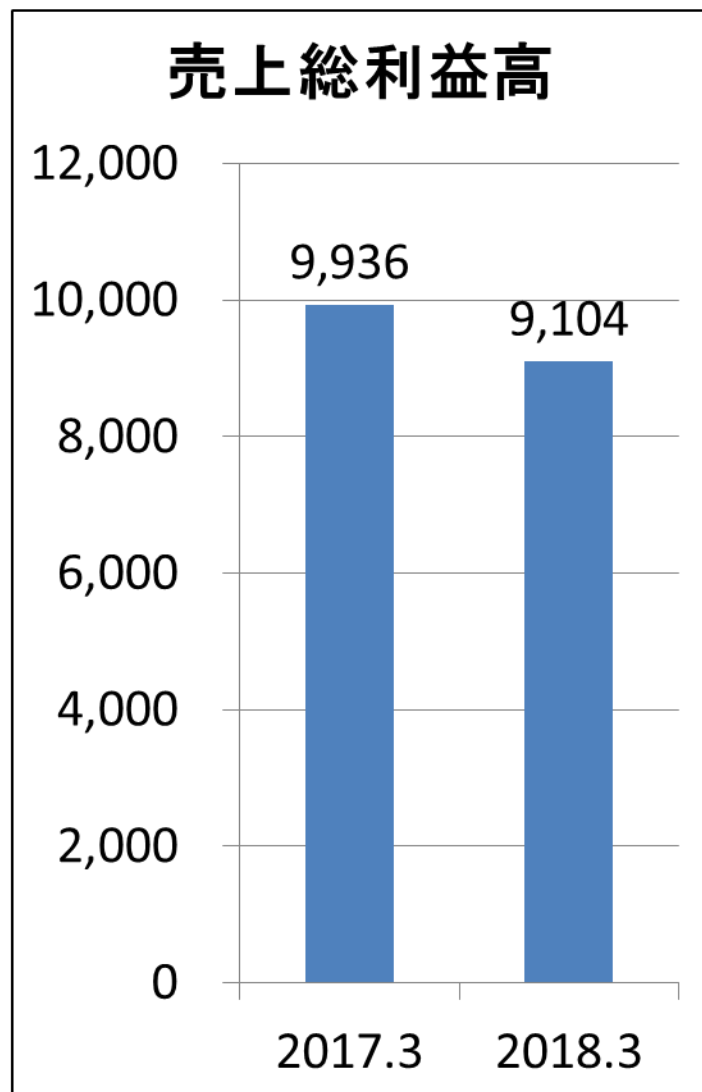
- ・ アントワープ市場の取引量減少
→ 当社現地拠点の販売減少
- ・ 市場動向の調査、今後の予測と評価
→ リスク回避のため当期での仕入抑制

2. 一部大手取引先への販売の減少

- ・ 前期前半での小売市場の停滞
- ・ 前期後半での改善も前半分の回復に至らず

2018年3月期 連結決算のポイント

② 売上総利益



前年比： 8.4%、831百万円の減少

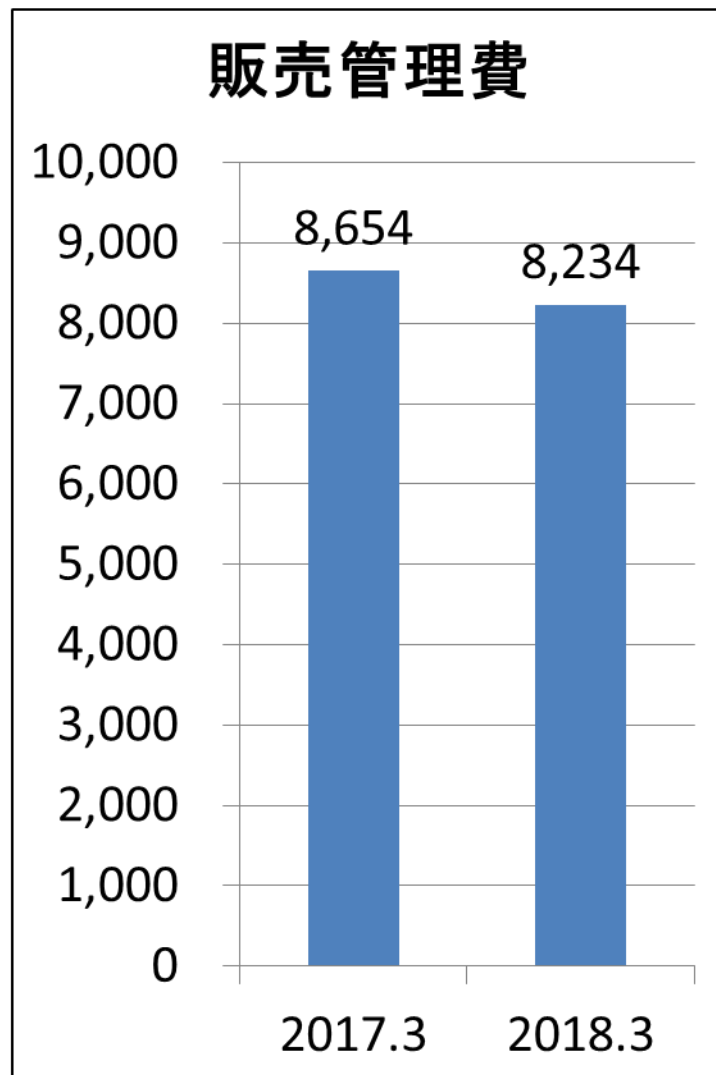
1. ダイヤモンド市場の環境変化の影響
2. 一部大手取引先への販売の減少
3. 製造拠点での生産性の低下によるコスト増

国内小売市場は回復傾向だが受注は不安定

- ・ 発注の偏り(繁閑差)の拡大
→ 閑散期での固定費のロス
- ・ 発注の集中と短納期要望の増大
→ 外注対応などからの利益低下

2018年3月期 連結決算のポイント

③ 販売管理費



前年比： 4.8%、419百万円の減少

1. 桑山インターナショナル・広州工場連結

- ・ 人件費は0.6%、18百万円の増加
- ・ 前年連結ベースでは2%、49百万円減

2. 販売費は21%、189百万円減少

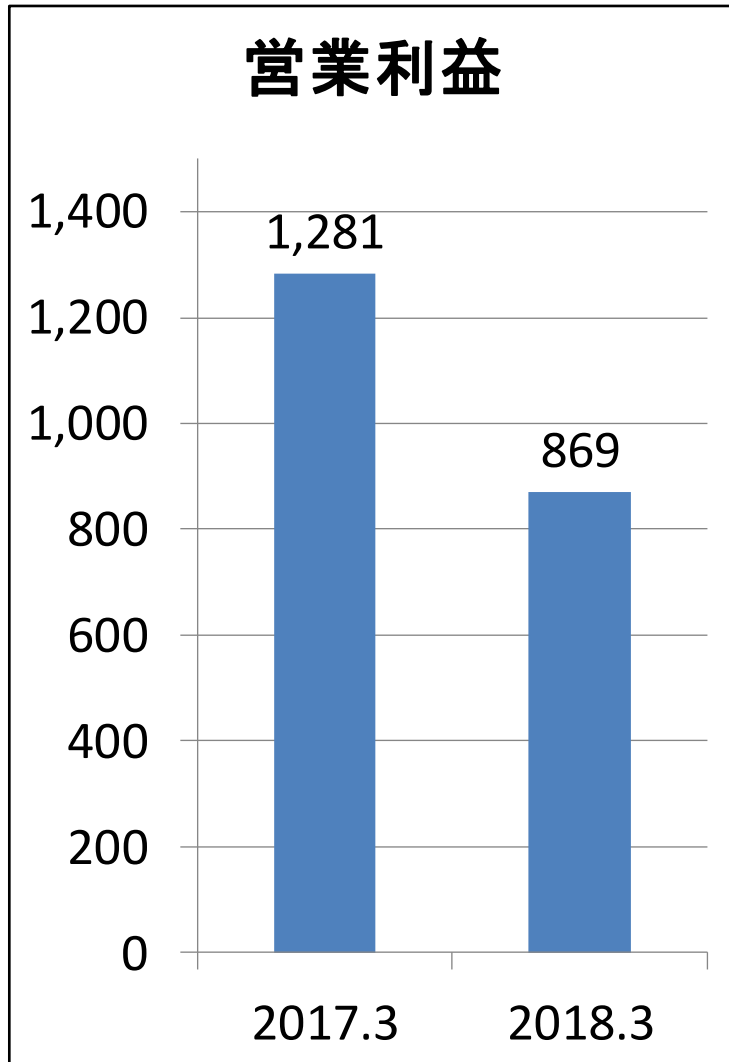
- ・ 広告・販促費の削減150百万円

3. 一般管理費は5%、250百万円減少

- ・ 支払手数料(変動費)の減少158百万円
- ・ 旅費交通費、通信費、消耗品等の削減 40百万円

2018年3月期 連結決算のポイント

④ 営業利益



前年比： 32%、412百万円の減少

売上総利益 831百万円の減少に対し、
販売管理費の減少は 419百万円に留まり、
営業利益は 412百万円の減少となった。

要約連結損益計算書

(単位:百万円)

	2017年3月期		2018年3月期		前期比 増減額
		伸び率		伸び率	
売上高	37,393	△2.9%	32,998	△11.8%	△4,394
売上原価	27,457	△4.1%	23,894	△13.0%	△3,563
売上総利益 (売上高総利益率)	9,936 (26.6%)	0.6%	9,104 (27.6%)	△8.4%	△831
販管費	8,654	△1.9%	8,234	△4.8%	△419
営業利益 (売上高営業利益率)	1,281 (3.4%)	21.5%	869 (2.6%)	△32.1%	△412
営業外収益	446	179.4%	326	△26.9%	△120
営業外費用	151	△61.2%	185	22.9%	34
経常利益	1,577	91.1%	1,010	△35.9%	△566
特別利益	486	1,340.5%	81	△83.2%	△404
特別損失	731	4,791.1%	66	△90.9%	△665
親会社株主に帰属する 当期純利益	585	14.2%	627	7.1%	41
1株当り純利益(円)	58.23	14.2%	62.37	7.1%	4.14

要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

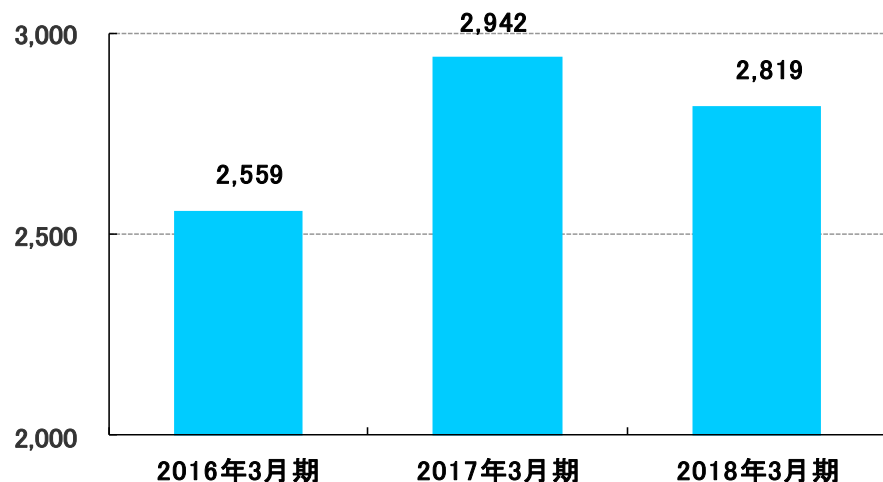
	2017年3月末		2018年3月末		前期比 増減額
		構成比		構成比	
流動資産	19,401	64.1%	18,722	63.7%	△679
現金預金	3,757	12.4%	2,824	9.6%	△932
受取債権	4,390	14.5%	4,106	14.0%	△284
棚卸資産	10,245	33.9%	10,753	36.6%	507
固定資産	10,863	35.9%	10,669	36.3%	△194
資産合計	30,265	100.0%	29,391	100.0%	△873
流動負債	7,104	23.5%	5,443	18.5%	△1,661
支払債務	1,114	3.7%	951	3.2%	△162
固定負債	7,525	24.9%	7,639	26.0%	113
負債合計	14,630	48.3%	13,082	44.5%	△1,547
純資産	15,635	51.7%	16,309	55.5%	673
有利子負債	11,166	36.9%	10,251	34.9%	△915

キャッシュフロー

(単位:百万円)

	2017年3月期	2018年3月期
営業活動CF	2,718	393
投資活動CF	△456	486
財務活動CF	△1,837	△1,149
現金及び現金同等物の 期末残高増減	382	△122
現金及び現金同等物の 期末残高	2,942	2,819

■ 現金及び現金同等物の期末残高の推移



■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

<増加項目>

・売上債権の減少額 330百万円

<減少項目>

・たな卸資産の増加額 △225百万円

・仕入債務の減少額 △188百万円

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

・投資有価証券の売却による収入 102百万円

・定期預金の払戻による収入 810百万円

・有形固定資産の取得による支出 △345百万円

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

・短期借入金の純減額 △2,066百万円

・長期借入金の実行 3,000百万円

・長期借入金の返済 △1,852百万円

2019年3月期の見通し(連結)

(単位:百万円)

	2018年3月期	2019年3月期
	通期	通期予想
売上高	32,998	35,000
営業利益	869	1,100
経常利益	1,010	1,050
親会社株主に帰属する 当期純利益	627	650
1株当り純利益(円)	62.37	64.63
1株当り配当金(円)	18	18

Ⅱ.前期レビューと2019年3月期の見通し

前期レビューと2019年3月期の見通し

1. 国内市場の現状と見通し

- ・ ブライダル市場のシェア回復と拡大
- ・ ファッションジュエリー市場のシェア拡大
- ・ チェーン市場のシェア回復と拡大
- ・ パールの調達力強化

2. 海外市場への積極展開

- ・ 桑山インターナショナルの始動
- ・ 中国市場へのシェア拡大
- ・ アジア・北米市場の開拓

3. 製造力/製品力の強化

- ・ 生産管理機能の強化
- ・ さらなる生産体制の強化
- ・ トピックス

前期レビューと2019年3月期の見通し

1. 国内市場の現状と見通し

- ブライダル市場のシェア回復と拡大
- ファッションジュエリー市場のシェア拡大
- チェーン市場のシェア回復と拡大
- パールの調達力強化

2. 海外市場への積極展開

- 桑山インターナショナルの始動
- 中国市場へのシェア拡大
- アジア・北米市場の開拓

3. 製造力/製品力の強化

- 生産管理機能の強化
- さらなる生産体制の強化
- トピックス

1. 国内市場の現状と見通し

● ブライダル市場のシェア回復と拡大

■ 取引先の販促モデルへの採用

- ・ 主要大手取引先の販促モデルへの採用など、鍛造リングの好調な受注

■ 商品開発の遅れと大手取引先の受注減

- ・ 生産優先による商品開発の遅れ
- ・ 主要大手取引先の受注減
- ・ 売上高 前年比 88%

■ 新素材・新技術による商品開発

- ・ 新素材開発は実用化に向け最終段階
- ・ 継続した新素材・新技術による商品開発



▲ 鍛造リングの新型

■ 鍛造リング

合金化した材料を高温で鍛え、プレス機で加工した上で、切削加工で削り出して製造するリング。

鍛えることで引き締まり、加工することによって加工硬化と呼ばれる金属組織の変化が起きることで、密度が高く、強度が高いリングとなる。

その反面、曲線や複雑なデザインを実現するには、高度な技術と生産設備を必要とする。

1.国内市場の現状と見通し

●ファッションジュエリー市場のシェア拡大

■積極的な新商品提案によるシェア拡大

- ・ ODM開発強化と積極的な提案活動により受注が拡大

■受注集中による生産性の低下

- ・ 繁忙期における生産性の低下
- ・ 売上高 前年比 105%

■取引先を巻き込んだ生産計画

- ・ 積極的な提案活動の継続
- ・ 取引先を巻き込んだ生産計画の取り組みによる生産性向上と安定供給



▲ファッションジュエリー「JEWELLETTE」の新作

1.国内市場の現状と見通し

●チェーン市場のシェア回復と拡大

■喜平および新規チェーンの好調な受注とデザインチェーンの開発の遅れ

- ・ 喜平チェーン需要は引き続き安定
- ・ 新規投入材料チェーンの受注が好調
- ・ デザインチェーン開発の大幅な遅れ
- ・ 売上高 前年比 91%

■大幅な組織変更による開発体制の強化

- ・ 製販の開発部署を統合
- ・ 取引先と協働での商品開発



▲喜平チェーン



▲新作「シャインカット小豆」

1. 国内市場の現状と見通し

● パールの調達力強化

■ 安定した商品供給と海外販売の拡大

- ・ 有力卸売業者としてパール事業の規模拡大
 - － アコヤ真珠の販売は、卸・TV通販等を通じて安定供給
 - － 海外市場の需要の高まりに応じて、取引を急拡大
- ・ 奄美大島産パールの拡販
 - － 人気の南洋ゴールドとマベパールは、調達力を活かして輸出販売



▲3月 香港ジュエリーショーの様子

前期レビューと2019年3月期の見通し

1. 国内市場の現状と見通し

- ・ ブライダル市場のシェア回復と拡大
- ・ ファッションジュエリー市場のシェア拡大
- ・ チェーン市場のシェア回復と拡大
- ・ パールの調達力強化

2. 海外市場への積極展開

- ・ 桑山インターナショナルの始動
- ・ 中国市場へのシェア拡大
- ・ アジア・北米市場の開拓

3. 製造力/製品力の強化

- ・ 生産管理機能の強化
- ・ さらなる生産体制の強化
- ・ トピックス

2. 海外市場への積極展開

● 桑山インターナショナルの始動

■ 中国市場を中心とした海外営業体制の強化

- ・ 桑山インターナショナルのスタート
 - ー 本社機能を有し、製販一体体制をめざす
- ・ その体制強化に注力
 - ー ローカルスタッフ採用、現地採用デザイナーによるお客様とのコミュニケーション向上とニーズの迅速な把握

KUWAYAMA INTERNATIONAL CO., LTD

▲ 桑山インターナショナル 企業ロゴ

2. 海外市場への積極展開

● 中国市場でのシェア拡大

■ 中国を中心とした販売体制の整備

- ・ 香港市場は売上減少
 - － 市場縮小傾向に下げ止まり感も
- ・ 中国本土の販売増加
 - － 中国市場は117%の売上増
当社ODM製品の提案が伸長



▲香港の主要大手取引先に採用頂いた
ファッションジュエリー

2. 海外市場への積極展開

● アジア・北米市場の開拓

■ 当社の強みを活かした市場開拓

- ・ アジア市場
 - － 韓国の主要大手取引先への販売は、回復基調商品の拡充に努め販売増加を狙う
 - － 新規先とのビジネスも開始
- ・ 北米市場
 - － ネット販売大手にプラチナチェーンが着実な伸び
 - － 豊富な品揃えにより拡販を取引先との深耕へ

前期レビューと2019年3月期の見通し

1. 国内市場の現状と見通し

- ・ ブライダル市場のシェア回復と拡大
- ・ ファッションジュエリー市場のシェア拡大
- ・ チェーン市場のシェア回復と拡大
- ・ パールの調達力強化

2. 海外市場への積極展開

- ・ 桑山インターナショナルの始動
- ・ 中国市場へのシェア拡大
- ・ アジア・北米市場の開拓

3. 製造力/製品力の強化

- ・ 生産管理機能の強化
- ・ さらなる生産体制の強化
- ・ トピックス

3. 製造力の強化

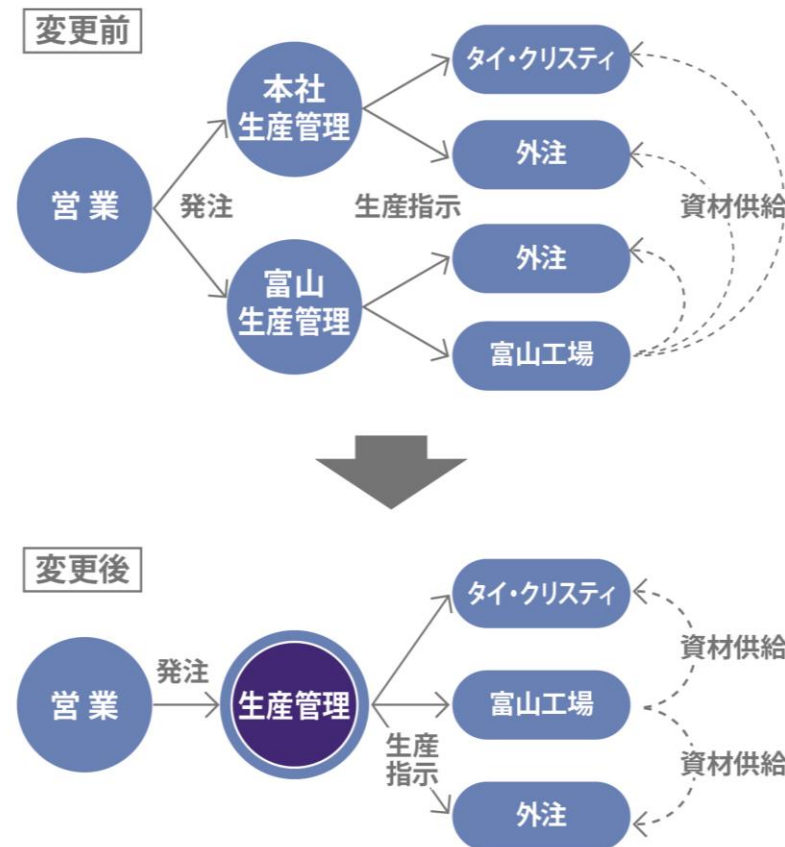
● 生産管理機能の強化

■ 受注の集中や短納期対応による生産性の低下

- ・ 受注の集中による非効率な生産
- ・ 外注起用によるコスト増

■ 大幅な組織変更による生産管理機能の強化

- ・ 生産管理部門を統合
- ・ 製造工場全体を俯瞰した管理体制の構築



3. 製造力の強化

●さらなる生産体制の強化

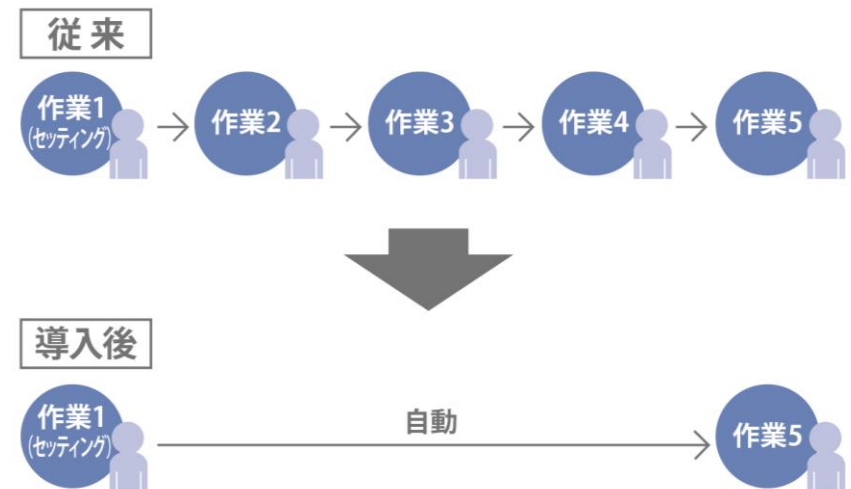
■自動検査システムの導入

- ・ 部品製造工程での検査工程へ導入
 - － 自動検査によるばらつきの排除と検査工数の削減

■無人連続旋盤加工システム導入に着手

- ・ 手作業を排除することによる工数削減
- ・ 連続加工による夜間運転

▼無人連続旋盤加工システムのイメージ



トピックス

● JJAジュエリーデザインアワードの受賞

■ 桑山のデザイン力・技術力に高い評価

「JJAジュエリーデザインアワード2017」にて
当社の「Ecume」が「日本ジュエリー大賞・
内閣総理大臣賞」と「技術賞」を受賞



▲ Ecume 店頭展開の様子



▲ Ecume

トピックス

● COUTURE Design Awardの受賞

■ 世界においても高い評価

米国ラスベガスCOUTURE Design Awardの
「Platinum」部門にて最高賞であるWinnerを受賞



▲ COUTURE Design Award 授賞式での様子

ご清聴 ありがとうございます



<http://www.kuwayama.co.jp/>

<お問い合わせ先>

株式会社 桑山（経営企画部）

TEL: 03-3835-2519 FAX: 03-3839-2560